

問 1

医療者に求める最良のリスクマネジメント（19 字）

問 2

記録の保全、患者や家族・医療機関内での情報公開を通じ、品質保証・危機管理を徹底する。そのうえで、医療者にありがちな傲慢さを捨て、公明正大にふるまい、隠し事をしないことで、患者を弱者の立場におかないこと。（100 字）

★以下に相当する趣旨の記述があるかチェック

- ①記録の保全、患者や家族・医療機関内での情報公開を通じ
- ②品質保証・危機管理を徹底した上で
- ③医療者にありがちな傲慢さを捨て、公明正大にふるまい、隠し事をしない

問 3

医師に求められる倫理は、信義誠実な態度で患者と接することだと私は考える。医師はセンシティブ事項を生業とすることから、虚偽診断書作成の禁止や、患者データ等の徹底管理など、多くの制約が課せられている。そのため、虚偽の申告はしない、ミスを真摯に受け止める、患者が求めれば情報を公開する、といった信義誠実な態度は、医師であれば誰もが必要なものとなるであろう。

しかし、柔軟性を欠いて「バカ正直」に医療行為を行わないよう注意を払わなければならない。余命を宣告されたくない考える患者に対し、「余命は〇ヶ月です」と率直に伝えたり、（健康のために必要な）手術を嫌がる患者に対し、「本人が嫌がってるので手術はしません」と引き下がってしまったたり、これらの行為は医師として理想の態度とはいえないのではないだろうか。不変性のある倫理、その場その場で対応を変える倫理を考慮し、医師は医療行為に臨むことが肝要であろう。

（400 字）

